

「サポーターズカンファレンス」（2022年1月8日開催）事前質問

強化

No.	質問・コメント	強化	アカデミー	経営	営業	事業・運営	広報	地域連携	その他
1	チームとして2年連続の成績不振の原因は何だと認識しているか。もちろん原因が1つではなく複数の要素が重なったなど理解しているが、1番大きかった原因を「何」とチームとして認識しているか。2022シーズンはその原因を解消してスタートを切れそうか。	○							
2	手倉森前監督退任時にフロントが十分な戦力を用意できなかったというコメントがあった。強化部、フロントが責任をとらないのは何故か。個人的には退任を求めているわけではなく続投の理由、これからの強化方針等明確なビジョンを説明して欲しい。	○		○					
3	スタッフに前監督が残るのは違和感がある。ましてや、J2に落とした人がチームに口出しするのはおかしい。原崎監督が気持ちよく采配を振れなくなるのが心配。潔く身を引いて欲しい。	○		○					
4	来期2022年のトップチームの補強方針、具体的にはトップチーム人件費予算見込みとその財源について、またシーズン途中での補強費の確保見込を知りたい。	○		○					
5	J1に1年で戻るための、J2での来年の目標設定順位および、達成見通しが立たない場合、今年のように降格決定となってから監督退任では手遅れなので、途中で成績をどのように判断し、特に得点不足の選手補強、監督更迭を行う方針なのか、をうかがいたい。	○		○					
6	チームの今後の目標について 来年、3年後、5年後、10年後チームはどのようにしていきたいのか。何を目指すチームなのか。	○							
7	今年補強及び残留した選手で1年でのJ1復帰を目指す事と思う。これから、そのチームを担う選手を誰にしようとしていくのか。どのようにチームの象徴と言える選手を育てていくのか。	○							
8	今後のチームコンセプト（ビジョン）についてうかがいたい。	○							
9	チーム運営、チームの強化について知りたい。	○							
10	1年でのJ1復帰より、攻撃的で見ていて楽しいサッカーを期待する。	○							
11	安定的なトップチーム強化とユース等下部組織の強化について、具体的にどういった取り組みをしていくのか。	○	○						
12	新規サポーターを増やすための魅力あるチーム作りについて教えて欲しい。	○							

「サポーターズカンファレンス」（2022年1月8日開催）事前質問

アカデミー

No.	質問・コメント	強化	アカデミー	経営	営業	事業・運営	広報	地域連携	その他
11	安定的なトップチーム強化とユース等下部組織の強化について、具体的にどのような取り組みをしていくのか。	○	○						
13	ベガルタの未来を担うアカデミーについてプレミアリーグに上がれずに居るが、具体的な強化を評価する目標（モノサシ）と具体策を教えてください。		○						

「サポーターズカンファレンス」（2022年1月8日開催）事前質問

経営

No.	質問・コメント	強化	アカデミー	経営	営業	事業・運営	広報	地域連携	その他
2	手倉森前監督退任時にフロントが十分な戦力を用意できなかったというコメントがあった。強化部、フロントが責任をとらないのは何故か。個人的には退任を求めているわけではなく続投の理由、これからの強化方針等明確なビジョンを説明して欲しい。	○		○					
3	スタッフに前監督が残るのは違和感がある。ましてや、J2に落とした人がチームに口出しするのはおかしい。原崎監督が気持ちよく采配を振れなくなるのが心配。潔く身を引いて欲しい。	○		○					
4	来期2022年のトップチームの補強方針、具体的にはトップチーム人件費予算見込みとその財源について、またシーズン途中での補強費の確保見込を知りたい。	○		○					
5	J1に1年で戻すための、J2での来年の目標設定順位および、達成見通しが立たない場合、今年のように降格決定となってから監督退任では手遅れなので、途中で成績をどのように判断し、特に得点不足の選手補強、監督更迭を行う方針なのか、をうかがいたい。	○		○					
14	債務超過の返済状況、解消方法の具体策を教えてください。			○					
15	昨シーズンは様々な違約金等で、人件費をそのまま戦力にかけることができなかったという報道があった。今年もそのような支出はあるのか。			○					
16	主力流出、移籍金ゼロの報道もあります。話せる範囲でいいので教えてほしい。			○					
17	長期的には会社の年間予算を40億ほどまで上積みしないと安定してJ1で戦い続けることは難しいと思われる。年間予算の長期計画をお聞きしたい。そのためにも2年ごとに社長が交代するというシステムも改定する必要があると思うがいかなる考えをお持ちかお聞きしたい。			○					
18	J2降格に伴うスポンサー収入、入場者収入の影響はどのくらいだとお考えか。			○	○	○			
19	J2降格により、新規サポーターの獲得が益々困難になる事が予想されるが、来年は具体的にその点をどう改善されようとしているか。 ・一例だが、他のJクラブ下部のスクール(川崎フロンターレ)では、入会とともにベガルタで言うソシオファンクラブジュニアの入会が必須になっている。スクール生も所属するクラブ・チームのサポートもしているという仕組み。 【ご参考】 https://www.frontale.co.jp/school/school_guide/fujitsu_stadium.html クラブからはユース情報紙の送付等もあり、スクール生がユース、トップチームに興味を持ち、応援する仕組みが上手くできている。それぞれのクラブにより、適した方法はあると思うが、育成そしてベガルタ支援の観点からもスクール生にサッカーだけでなく、ベガルタにも興味を持って貰い、長く関わって貰う仕組みを考えてみるのはいかがか。地域差はあるとは言え、ベガルタスクールの月謝は他のJクラブ下部スクールに比べてかなり手頃であると思い、何らかの改善の余地はある様思った。東北を飛び越えずに、ベガルタを目指し、将来的に活躍する選手を沢山育て欲しい。			○	○	○			
20	J2となった今、ファンサポーター獲得のために楽天との差別化も重要となってくと思うが秋冬制にしてNPBとシーズンをずらすことも一つの手だと思う。ベガルタ仙台としてJリーグ秋冬制の賛成反対についての意見を知りたい。			○		○			
21	ユアスタの改修について現在までに決まっている方向性や展望をお聞かせいただきたい。スポーツのみならず各種レジャーと比較した上でベガルタ仙台が選ばれる存在となる為にユアスタ改修は重要なファクターとなると考える。			○				○	
22	ユアスタの改修を含めた行きたくなる場所作りの具体的なイメージやアイデアを教えてください。			○		○		○	
23	これからも市民クラブというスタイルでクラブを運営していくのか。そうであれば今後のベガルタ仙台の存続ビジョンをどう考えるのか。			○					
24	市民クラブから脱却し、責任企業を持つことを望むサポーターが多くいることについてどう捉えているか。			○					
25	今後も「市民クラブ」ということにこだわって経営していくのか、またその理由について、佐々木社長の見解をお聞かせいただきたい。			○					
26	「市民クラブ」というwordが昨年来しきりに社長はじめクラブから発せられているが、サポーターとして求めるのはトップリーグでのタイトル獲得を狙える「強いクラブ」であって、責任企業を持たない体制(すなわち市民クラブ)かどうかは全く重視するところでは無いという理解を、現経営陣は持っているか。ファンの望むクラブのあり方に対して、経営陣のヒントが全く合っていないのではないかと危惧する。経営規模拡大という課題からの体の良い隠れ蓑として、「市民クラブ」という言葉を利用していないか、見解をお伺いしたい。			○					
27	2020年以降、「市民クラブ」というワードが、良くも悪くも「独り歩き」してしまうケースが少なからず生じていると感じている。選手・スタッフ・スポンサー・サポーターといった関係者が共通認識を持てるよう、かみ砕いた内容を改めて明示いただきたい。			○					
28	クラブとして目指す未来は育成型かビッグクラブか、をうかがいたい。			○					
29	クラブとして短期中期長期のビジョンを教示いただきたい。			○					

No.	質問・コメント	強化	アカデミー	経営	営業	事業・運営	広報	地域連携	その他
18	J2降格に伴うスポンサー収入、入場者収入の影響はどのくらいだとお考えか。			○	○	○			
19	J2降格により、新規サポーターの獲得が益々困難になる事が予想されるが、来年は具体的にその点をどう改善されようとしているか。 ・一例だが、他のJクラブ下部のスクール(川崎フロンターレ)では、入会とともにベガルタで言うソシオファンクラブ ジュニアの入会が必須になっている。スクール生も所属するクラブ・チームのサポートもしているという仕組み。 【ご参考】 https://www.frontale.co.jp/school/school_guide/fujitsu_stadium.html クラブからはユース情報紙の送付等もあり、スクール生がユース、トップチームに興味を持ち、応援する仕組みが上手くできている。それぞれのクラブにより、適した方法はあると思うが、育成そしてベガルタ支援の観点からもスクール生にサッカーだけでなく、ベガルタにも興味を持って貰い、長く関わって貰う仕組みを考えてみるのはいかがか。地域差はあるとは言え、ベガルタスクールの月謝は他のJクラブ下部スクールに比べてかなり手頃であると思い、何らかの改善の余地はある様に思った。東北を飛び越えずに、ベガルタを目指し、将来的に活躍する選手を沢山育てて欲しい。			○	○	○			
30	20年以上年間チケットを購入させてもらっているが、シニア世代が多くなっているにも関わらず、申込方法や金額の分かりにくさなど改善がなされていないと感じる。もう少し「楽天球団」のサイトなどに学ぶなど、年間チケット販売をはじめとする「営業戦略」を見直ししないと今後厳しくなってくるのではないかと心配している。				○	○			
31	イベントの取り組みについてうかがいたい。				○	○		○	

No.	質問・コメント	強化	アカデミー	経営	営業	事業・運営	広報	地域連携	その他
18	J2降格に伴うスポンサー収入、入場者収入の影響はどのくらいだとお考えか。			○	○	○			
19	J2降格により、新規サポーターの獲得が益々困難になる事が予想されるが、来年は具体的にその点をどう改善されようとしているか。 ・一例だが、他のJクラブ下部のスクール(川崎フロンターレ)では、入会とともにベガルタで言うソシオファンクラブ ジュニアの入会が必須になっている。スクール生も所属するクラブ・チームのサポートもしているという仕組み。 【ご参考】 https://www.frontale.co.jp/school/school_guide/fujitsu_stadium.html クラブからはユース情報紙の送付等もあり、スクール生がユース、トップチームに興味を持ち、応援する仕組みが上手くできている。それぞれのクラブにより、適した方法はあると思うが、育成そしてベガルタ支援の観点からもスクール生にサッカーだけでなく、ベガルタにも興味を持って貰い、長く関わって貰う仕組みを考えてみるのはいかがか。地域差はあるとは言え、ベガルタスクールの月謝は他のJクラブ下部スクールに比べてかなり手頃であると思い、何らかの改善の余地はある様に思った。東北を飛び越えずに、ベガルタを目指し、将来的に活躍する選手を沢山育てて欲しい。			○	○	○			
20	J2となった今、ファンサポーター獲得のために楽天との差別化も重要となってくると思うが秋冬制にしてNPBとシーズンをずらすことも一つの手だと思う。ベガルタ仙台としてJリーグ秋冬制の賛成反対についての意見を知りたい。			○		○			
22	ユアスタの改修を含めた行きたくなる場所作りの具体的なイメージやアイデアを教えて欲しい。			○		○		○	
30	20年以上年間チケットを購入させてもらっているが、シニア世代が多くなっているにも関わらず、申込方法や金額の分りにくさなど改善がなされていないと感じる。もう少し「楽天球団」のサイトなどに学ぶなど、年間チケット販売をはじめとする「営業戦略」を見直ししないと今後厳しくなってくるのではないかと心配している。				○	○			
31	イベントの取り組みについてうかがいたい。				○	○		○	
32	私はアウェイ観戦が主である。今シーズンの様にコレオ等、アウェイであっても、ホームの様な雰囲気演出する取り組みを継続して欲しい。ユアスタが主戦場としているサポーターにも、アウェイの素晴らしさと雰囲気を体感や実感して頂きたい気持ちと、アウェイの応援を支援して頂きたい気持ちがある。来シーズンも、アウェイでの活動予定はあるか。					○			
33	2022年は全席指定になるが、サポーター応援の中心部が移動する（2019年くらいまでの場所に戻る）らしい。指定券発券の配慮等はされるのか。					○			
34	サポーター自由席バックを廃止して、応援活動をゴール裏のみにさせるべきだと思う。					○			
35	将来的な席割の変更の予定の有無を知りたい。					○			
36	サポーターの一部が、降格決定後のバス囲みやスタジアム近くのスーパーでのバス待ちといった問題行動を起こしていたが、それに対する処分は無いのか。					○			
37	11月21日湘南戦の試合後バックスタンドを中心にコロナガイドライン違反、バス囲み等があった。2019年2月15日付クラブリリースには「（当該サポーターの）問題行為があった場合は連帯責任を負いクラブからの処分を受け入れることを双方で確認している」旨の記載がある。これを踏まえ、上記の件は（1）コロナガイドライン違反、バス囲み等は処分対象外の行為（2）処分の事実が公表されていない（3）当該サポーターは全く関与していなかった（4）その他、のどれか。					○			
38	ホームゲームでの経過時間表示方法について。 これまでスタジアムでの試合時間表示は以下の通り。 a.メインディスプレイに「アナログ45分型」による前後半ともゼロからの経過時間表示でAT継続表示無し。 b.アナログ時計表示下側の、「デジタル時間表示」による前後半ともゼロからの経過時間表示でAT継続表示無し このbをDAZN実況中継や国際映像で一般的な「90分累計時間表示」としてはどうかと思う。実際に鹿島などはこれで表示、運営されていた。さらに90分を経過した後のATも、引き続き試合終了まで実況中継と同様にデジタル表示し続けて欲しい。 これは運営側の安全確保が目的でやられていない事と想像できるが、観客の臨場感を掻き立てる重要アイテムであり、是非採用をお願いしたい。					○			

No.	質問・コメント	強化	アカデミー	経営	営業	事業・運営	広報	地域連携	その他
39	SNS戦略について：他クラブの運用（ツイートの見出し、文体、画像のスタイリッシュさ等）と自クラブを比較し、改善する取り組みは行っているか。数年前と比べるとだいぶ改善されてきているとは感じるが、まだ疑問に思う点はある。（例：試合速報で失点を一切ツイートしない、顔文字の多用等）						○		
40	個人の人が使えて、拡散できる、試合の案内の画像や動画を提供いただくことはできないか。次の試合の案内をTwitterやInstagramで拡散する、友人に送る、自分のイベントに来た方に案内する、などを、著作権などを気にせずにクラブが作ったものを拡散できるものがあれば嬉しい。新規の友人を誘うときにも、ユアスタに来たらこんなに楽しそうみたいなのを、動画で拡散できたら誘いやすい。						○		
41	選手の負傷情報について、全治何週間以上の場合は公表するなど基準があるか。公表されない負傷情報が多く、もっとオープンにできないかと感じている。どこまで情報公開するかはTwitterのフォロワー数などにも関わるのではと思う。						○		
42	概要：広報カメラの投稿頻度改善 内容：2021年度の広報カメラは主に勝ちもしくは引き分け時に投稿されていた。サポーターとしてはチームの現状等を知りたい。試合結果によらず定期的に投稿して欲しい。						○		

「サポーターズカンファレンス」（2022年1月8日開催）事前質問

地域連携

No.	質問・コメント	強化	アカデミー	経営	営業	事業・運営	広報	地域連携	その他
21	ユアスタの改修について現在までに決まっている方向性や展望をお聞かせいただきたい。スポーツのみならず各種レジャーと比較した上でベガルタ仙台が選ばれる存在となる為にユアスタ改修は重要なファクターとなると考える。			○				○	
22	ユアスタの改修を含めた行きたくなる場所作りの具体的なイメージやアイデアを教えて欲しい。			○		○		○	
31	イベントの取り組みについてうかがいたい。				○	○		○	

「サポーターズカンファレンス」（2022年1月8日開催）事前質問

その他

No.	質問・コメント	強化	アカデミー	経営	営業	事業・運営	広報	地域連携	その他
43	質問ではなくコメント。佐々木社長になってから試合結果以外に関しては良い方向に向かっているように思う。2022年は試合結果も良い結果が出ますように。ベガルタ仙台が在る限り、共闘！								○